国際理解・SDGs・気候変動・防災・総合的な学習のご担当の先生へ

マダガスカル×日本　交流授業
気候変動に関するグローバルキャンペーン「Generation Hope 2025」参加校募集のお知らせ

Generation Hope 2025 とは・・・

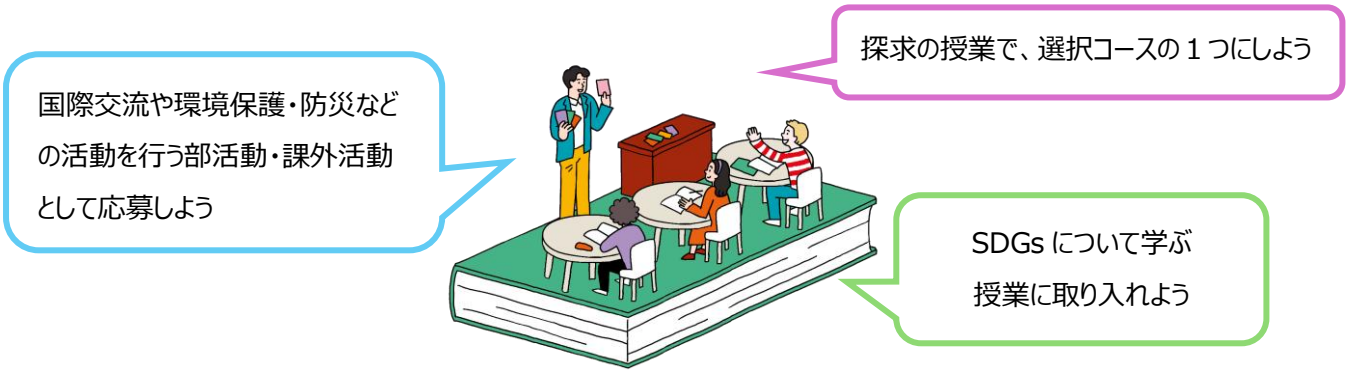
近年、気候変動の影響により、熱波や大雨による洪水・土砂災害、山火事など自然災害の被害は増え、 気候変動と災害リスクは私たちにとってさらに身近なものになっています。
「夏が暑すぎて、外で遊べない。学校の行事や授業も中止になったことがある。」
「毎年どこかの地域で、大雨になる。私の学校も台風のとき避難所になった。」
また、国によっては干ばつによる食料危機の深刻化や、水害による感染症の流行なども生じています。

健やかに成長する、学ぶ、遊ぶなど子どもの権利の実現がさらに難しくなっているなか、 気候変動による災害にどのように備えることができるでしょうか。
「Generation Hope（ジェネレーション・ホープ）」キャンペーンは、気候変動と不平等を終わらせるために、子ども・ユースの皆さんと共にアクションを起こすセーブ・ザ・チルドレンの世界的な取り組みです。2025 年、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンでは、日本とマダガスカルの中学生・高校生が交流しながら、互いの国の気候変動による災害の影響を学び、自分たちにできることや、町・国に求めたい防災について考える「交流授業」企画を実施します。





「まちフォト」イメージ



⇒様々なかたちでキャンペーンに参加できます。交流授業の詳細・募集要項は裏面をご覧ください。

【交流授業の概要・流れ】

開催時期：2025 年 9 月～11 月

1 回目 セーブ・ザ・チルドレンが授業を実施	● オリエンテーションと講義「気候変動と防災について」 ● 身近な気候変動による災害や、町の防災などについて調べ学習・グループワーク
自習① 原則　参加校のみで実施	● 気候変動による災害や、町の防災について調べたことを「まちフォト」（画像と、画像を簡単に説明するキャプションを書いたもの）にまとめる ★ マダガスカルと「まちフォト」を交換
自習②～③ 原則　参加校のみで実施	● マダガスカルからの「まちフォト」を見て、気づいたことを話し合う ● 私の町（国）の気候変動による災害や防災対策、町（国）に求めたいことを発表する動画を作成 ★ マダガスカルと発表動画を交換
2 回目 セーブ・ザ・チルドレンが授業を実施	● マダガスカルと日本の気候変動と災害・防災について理解を深め、共通点や違いを知る講義・グループワーク ● 気候変動について子ども・ユースが声をあげること（災害復興・防災の子ども参加例の紹介や、町（国）・世界のリーダーに求めたいことを考える）

※スケジュールは参加校の授業・課外活動のご都合や、学習の進捗などをふまえ、先生とのご相談の上変更する可能性もあります。マダガスカルとの制作物の交換は、セーブ・ザ・チルドレンが手配します。

※2 回目の授業では、学校・先生のご意向をふまえて、行政職員の方をお招きして意見交換を実施する可能性もあります。打ち合わせの中で確認させていただきます。

【募集要項】

◆ 応募できる学校について：
募集学校数　1～2 校
① 約 5 年以内に気候変動による災害の影響を身近に感じたことのある地域の中学校・高校
例：大雨による洪水・土砂災害、雪害、山火事、虫の大量発生による農作物への多大な影響のあった地域、酷暑や大雨により行事の中止や休校措置を実施したことがある学校など
② 約 5 人～40 人の生徒が交流授業に参加できる
③ 写真・動画撮影やオンライン授業を行うための機材を準備できる（写真・動画撮影はスマホで可）
④ 2025 年 9 月～11 月の間に、上記の活動に取り組むことができる
※授業 2 コマ分と制作物を準備するための自習時間の確保をお願いいたします。
また、必ずしも学校ではなく中高生が所属するユースチームなども参加可能です。

◆ 使用言語：日本語（マダガスカルはフランス語を使用しますが、セーブ・ザ・チルドレンが翻訳をサポートします）

◆ 募集締め切り：2025 年 7 月 20 日（日）
参加校の選考結果は 7 月下旬～8 月上旬頃にご連絡予定です。

【お申込みはこちらから】

https://forms.gle/dpLSrQdH3p7vqT1C9

※応募の手続きは、学校の先生からしていただきますようよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】　参加人数や、授業スケジュール、応募資格などご不明な点についてお気軽にお問合せください。

公益社団法人　セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン　アドボカシー部　社会啓発チーム　担当：塚田・唐
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-8-4 山田ビル 4 階　　Tel: 03-6859-0015
メール：japan.advocay@savethechildren.org

【セーブ・ザ・チルドレンとは】

セーブ・ザ・チルドレンは子ども支援専門の国際 NGO です。
第一次世界大戦後、栄養不良に苦しむ子どもたちを、敵味方を超えて助けようと立ち上がったエグランタイン・ジェブが、1919 年にイギリスで創設しました。すべての子どもにとって、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現されている世界を目指し、世界約 110 ヶ国で活動しています。

日本では、1986 年に公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンが設立され、緊急・人道支援、保健・栄養、教育、子どもの保護、防災、子どもの貧困、アドボカシーという 7 つの分野で子どもたちに支援を届けています。

団体ウェブサイトはこちらから ⇒

【Generation Hope キャンペーンについて】

過去の Generation Hope キャンペーンの取り組みは、右の QR コードから詳しくご覧いただけます。